

わたしたちの街に新しい発見

ふ♡れ♡あ♡い

いかた

11月号

No.19
平成18年
11月1日発行

生涯学習だより

発行■伊方町教育委員会 編集■生涯学習課 印刷■(株)豊予社

平成18年度 伊方地域運動会開催



伊方小学校トランペット鼓隊

今月の主な紙面

- 町民運動会 伊方会場より
- 公民館だより
- 生涯学習センターだより
- 本物の舞台芸術体験事業
- 学校通信
- 県民文化祭開催
- 図書館だより
- 伊方スポーツセンターだより
- 町見郷土館から
- 人権学習シリーズ
- 子ども放送局
- 広報 文芸

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

11月のテーマ

“働く人に感謝しよう”

(実践方法)

- 働くことの尊さを話し合い、家庭の中での仕事を分担し合おう。
- 家庭を離れて働いている家族に便りを出そう。

伊方地域運動会

カメラルポ



10月8日(日)町民グラウンドを会場に伊方地域運動会が開催されました。伊方地域11地区、約1200名の参加があり、盛大な運動会となりました。声援の飛び交うグラウンドでは、選手の皆さんの真剣な表情あり、笑いありと楽しい一日となりました。



入場行進(中之浜)



玉入れ合戦「しっかり狙って」



選手宣誓 篠澤国昭さん(川永田)



仮装河童 有寿来チーム「日本一の桃太郎」



男・校区対抗リレー「負けないぞ」

《平成18年度伊方地域運動会結果表》

競技番号	種目	1位	2位	3位
2	玉入れ合戦	湊浦	有寿来	河内
4	女・校区対抗リレー	豊之浦小	九町小	伊方小
4	男・校区対抗リレー	水ヶ浦小	伊方小	九町小
5	女・仮装河童リレー	奥	湊浦	中浦
5	男・仮装河童リレー	大浜	仁田之浜	湊浦
6	職域対抗借り物リレー	役場 (教育長チーム)	四国電力	JA西宇和 みかんパワー
10	田吾作	大浜	中浦	仁田之浜
11	げえなボール	中之浜	有寿来	湊浦
12	実りの秋だ	有寿来	豊之浦	大浜
13	水も滴るいい男	川永田	小中浦	仁田之浜
14	綱引き	大浜	豊之浦	有寿来
15	混成300オリレー	中之浜	中浦	湊浦



職域対抗借り物リレー「がんばれ、がんばれ」



げえなボール「よいしょっ、よいしょっ」



田吾作「重たかったあ〜」



水も滴るいい男「その調子、その調子」



実りの秋だ「息を合わせて、ソレッ」



混成300オリレー 中之浜チーム優勝「ヨッシャー」



綱引き「大浜チーム2連覇」

「11月11日～12月10日は差別をなくする強調月間です。」

愛媛県では、11月11日から12月10日までの一ヵ月間を差別をなくする強調月間と定め、「育てよう 一人一人の 人権意識—思いやりの心・かけがえのない命を大切に」を月間テーマとしています。

同和問題をはじめとするあらゆる差別の解消のため、町民一人ひとりが人権意識の高揚を図り、お互いの人権を尊重する実践行動を定着化し、差別のない明るい社会を実現していこうとするものです。

◆ 啓発内容

● 差別をなくする県民の集い

■と き 平成18年11月15日(水) 13:00～16:20

■と ころ 県民文化会館サブホール

■内 容 講 演

講師 東京家庭裁判所家事調停委員
歌手 保護司 篤志面接委員
千葉 紘子(ちば ひろこ)

演 題 「伸びゆく芽に、愛と希望を
～子どもとのふれあいの中で～」

ピアノコンサート

「沢 知恵ピアノ弾き語りコンサート
いのちのうた ころのうた」

出演 沢 知恵(さわ ともえ)

公民館だより

趣味講座

『ペン習字教室』

七月から九月の第一・第二木曜日に計六回の「ペン習字教室」が行われました。

昨年度実施し、好評につき引き続き今年度も開講しました。受講者は十名で、中浦の宇都宮史先生を講師としての講座です。

道具に慣れるためのウォーミングアップから平仮名の基本・例題、例文による練習で計画に基づき進められました。普段から文字はなにげなく書いているものの、文字のバ



ランスや成り立ち等を考えながら書くことは無く、先生の親切でいねいな指導のもと、なごやかな雰囲気の中で、自分の作品の出来ばえに目を細めながら、時間の経過も忘れて熱中していました。

また、出来上がった作品をみなさんの前に発表する機会があればと思います。

このように地域住民が求める内容のものを取り上げ、生きがいと潤いのある日々の生活ができるように、方向づけしていくことが公民館の仕事であろうと思います。

基本的に趣味講座は自主的な活動へのきっかけづくりとして公民館で実施しておりますが、町見公民館では他にも講座等がありますので、みなさんも是非参加してみてください。

基本的な趣味講座は自主的な活動へのきっかけづくりとして公民館で実施しておりますが、町見公民館では他にも講座等がありますので、みなさんも是非参加してみてください。

『町見ミセススクール』

開講

九月十三日(水)『町見ミセススクール』の開講式を行いました。

このスクールは「多様化・高度化する女性の学習要求にこたえるため、学び楽しさが実感



できる学習を実施する」という趣旨で、町見地区の婦人を対象に年間4〜5回程度で実施しています。

今回は会員二十九名のうち、二十名が出席。NTTドコモから五名の講師を迎え、携帯電話安心教室」を行いました。

今や誰もが持っている携帯電話ですが、便利な反面、振り込め詐欺や架空請求等の危険やトラブルも多く潜んでいます。そのため生活に欠かすことのできない携帯電話を安全に安心して利用するため開講式に取り入れたものです。

学級生はトラブルの対処方法や携帯電話使用時のマナー等を熱心に学び、携帯電話の知識を広げました。

講座の終了後は、スクールの円滑な運営のため各地区ごとに役員を決めたり、年間の

学習計画を協議し十一月に開催される町見公民館まつりへの出展作品づくりや視察研修・閉講式などについて時期や内容の検討を行いました。

今後女性の要望を取り入れながら、より充実した内容で開講したいと考えています。

『町見老人大学』

開講

平成十八年度の老人大学を開講するため、九町地区(六支部)・二見地区(六支部)の老人クラブ支部長・副支部長さん等にお集まりいただき企画会を開催しました。

この大学は、高齢者を取り巻く諸問題も多岐にわたっており、そうした中で自らが生きがいを求めて、「共同学習」を展開し、幸せと潤いのある地域社会づくりのため積極的な社会参加を図る。同時に会員相互の融和と親睦を深めることを目的として毎年開講しています。

昨年度まで九町・亀ヶ池と二つの大学で事業を進めてきましたが、今年は「町見老人大学」と名称を改め、二つの大学を一つにまとめて実施することで、より一層会員相互の融和と親睦・交流を深めることになりま。また、運営を円滑に進めるため運営委員長・



副運営委員長を決定し、年間の学習計画を協議しました。

その計画を受けて、第一回講座(開講式)を開き、学級生六十九名が参加して「幸せな相続のための5つのステップ」と題しての講習を実施しました。

講師は、湊浦出身の梶田敦子先生で円満相続プランナーという仕事をされています。この相続プランナーは、相続人全員の要望を取りまとめ、必要な専門家に繋げていき相続問題を円満に解決していくよう調整する仕事だそうです。

学級生は身近な問題である相続の話だけに真剣に聞き入っていました。

この大学では二回目以降も年間計画に基づき視察研修や講話等、年間四回の実施を予定しております。会員相互の親睦を図りながら有意義な学習となるよう願っています。

生涯学習センターだより

見遊館より

エコポット作製&どんぐり工作を作ろう!

11月18日(土)午後2時から、ペットボトルを使った水栽培用のエコポット作製と森の恵みであるどんぐりを使った工作を行います。

時間までに見遊館へお越し下さい。皆さんの参加をお待ちしております。

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内見遊館 38-1020

映画上映会のご案内

11月11日(土)見遊館にて映画上映会を行います。室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越し下さい。

場 所 見遊館内集会室

作 品 名 ハウルの動く城

上映時間 1回目 10:00~12:00

2回目 15:00~17:00

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内見遊館 38-1020

— 注意事項 —

- 幼児(保育園児までの方)の方は、保護者同伴でお越し下さい。
- 係員の指示に従ってマナーを守り、他人に迷惑をかけるようお願いいたします。
- お客様の不注意による事故等については、責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 見遊館内は飲食禁止となっております。



伊方小学校3年生が杜氏資料館で学習しました! 釜場から出荷までを熱心にメモ

去る9月29日(金)、伊方町生涯学習センター4階の杜氏資料館へ、伊方小学校3年生31名が見学に来られました。伝統ある伊方杜氏の功績や酒のできる工程等を、1時間以上も熱心に学びました。

児童たちから、「杜氏さんたちは、どこへお酒づくりに行っていたのですか?」とか「お酒づくりが減ったのはどうしてなのですか?」等、いろいろな質問があり、

案内員の佐々木勝久(川永田)さんにわかりやすく説明していただきました。

西宇和郡杜氏協同組合では、毎年「自醸品評会」や「講習会」を開催し、伝統技術の伝承とさらなる伊方杜氏の育成に努めています。

伊方杜氏資料館では、児童・生徒はもちろん、一般の方の見学をお待ちしております。



「西遊記―悟空誕生―」を鑑賞して

三机小学校

人形劇団「むすび座」の公演を三机小学校体育館で開催しました。

事前に劇団員とのワークショップを体験していた子どもたちは、優れた舞台芸術を鑑賞したり、劇団員と共演したりすることで、本物の舞台芸術に肌で触れる機会を持つことができました。

以下は、子どもたちの感想の一部です。(抜粋)

● おさるがなんびきもおったので、うれしかったです。こんせいまおうが、でかくてびっくりしました。 **1年**

● きんと雲をなげて高くとんだのがすごかったです。悟空がどうなるかつづきが見たいです。またきてください。 **2年**

● とってもおもしろかったです。私も高学年みたいになりたいので顔やお魚を作ってみたいです。 **3年**

● むすび座の人がいっぱい汗をかいていました。またきかいがあつたら見たいです。 **4年**

● この劇で実際に前へ出て、演技を経験させていただきました。これからも命の大切さ

を全国の人に知らせてください。 **5年**

● みんな一人一人の息が一つになってとてもチームワークがいいと思いました。

人形劇のすばらしさがわかりました。 **6年**

正味二時間の公演で、園児や低学年には長すぎるのではないかと心配されました。しかし、子どもたちの感想からも伝わってくるように、難しいと感じた部分はほとんどなく、全編スピーディーで楽しい部分が強調されていて、あっという間の二時間でした。子どもたちは、ステージだけに止まらず、体育館全体を使った迫力ある舞台表現に大喜びでした。

特に体育館の後ろから前まで正確にコントロールされて投げられるキントウン、中国風の鮮やかな衣装、人を立つたまま肩に乗せて歩く場面などは、子どもたちの大歓声を誘っていました。

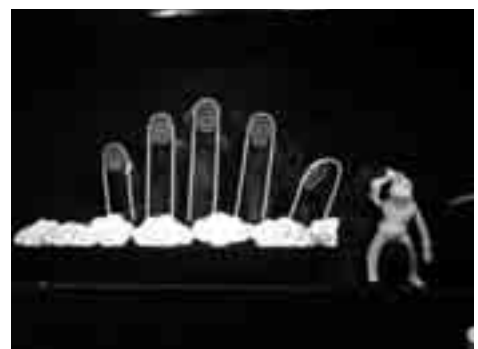
公演後、「とべ」とキントウンゆけ、「とべ」とキントウン」という悟空の主題歌を口ずさ



む声が、あちらこちらから聞こえてきていました。日頃、本物の芸術に触れる



機会の少ない児童たちにとっては、本物だけが持つ本物の魅力を十分堪能することがで



きた思い出に残る一日になりました。

平成18年度 ライフアップ講座のご案内

実施月	テーマ・内容	講師 (敬称略)
第3回 11/18(土) 13:30~ 15:00	積極的に人間関係を結ぶために 対等で豊かな人間関係を作ることは社会人にとって、最重要課題のひとつ。心を精巧なシステムと捉え、人間関係の重荷を軽くする方法を学んでみませんか。	松山東雲 女子大学 助教授 中村博文
第4回 12/23(土) 13:30~ 15:00	新春の花を生ける 新春をお花で飾ってお祝いしたい。でも生け花は難しそう…そんな方でも大丈夫。誰でも簡単におしゃれにできるフラワーアレンジを学びます。	未定
第5回 1月	心とからだの健康 いきいきとゆとりのある生活を送るため、ストレスをためず、自分のライフスタイルに応じた心身の健康づくりを考えます。	未定

受講料 無料(ただし、材料費などの実費については受講者負担)

受講場所 中央公民館3階研修室等

申込・お問合せ先

伊方町教育委員会生涯学習課
TEL 38-2661・FAX 38-1179

申込締切日 第3回目…平成18年11月10日(金)
第4回目…平成18年12月15日(金)

その他 日程等、変更になることがあります。

学校通信

地域ぐるみの運動会

塩成小学校

去る九月二十四日(日)、地域ぐるみの秋季大運動会が開催されました。やや風はありましたが、秋晴れの運動会日和に恵まれ塩成地域をにぎわわせる一日になりました。

今年度のスローガン、「さあいくぞ 勝利をめざして 突っ走れ!」のもと、練習の成果を十分発揮した個性豊かな表現や歯をくいしばって必死でがんばる姿に感動する、すばらしい運動会でした。また、地域に関係することは、すべて地域が責任をもってやり遂げてくださ

りました。まわりの地域のよさが味わえる運動会でもありました。感謝! 種目には、幼い子どもから大人まで自由に参加できる「ピクスケールジャンケン」小学生を対象にした「ファミリーリレー」など、地域・家庭のぬくもりがより一層伝



わってくださるよう工夫されたものもありました。この運動会を通して、子どもたちは、地域のよさや協力することの大切さ、一生懸命取り組んできた努力に対する成就感などを体感することができました。これからもたくさん行事があります。一つ一つに全力で努力できる子どもたちの育成をめざして、地域とともに歩んでいきます。運動会大成功、よかったです!

おやじの会(ワンコインの会)

三崎小学校

三崎小学校PTAでは、お父さん方の中で、子育てに関してもっと父親の出番を増やそうと、いった声が高まり、今年度「おやじの会」が発足しました。会に参加する場合は、ワンコイン(五〇〇円)を持参し、それを作業等の費用に充てます。無理のないよう気軽に参加できる会です。

活動の一部を紹介します。八月二十七日、PTA奉仕作業。残暑厳しい中、多数の保護者に参加していただきました。ペンキ塗り、運動場側溝の掃除、砂

九月二十三日、台風の影響で、やや風が強かったものの絶好のコンディションのもと秋季大運動会が開催されました。今年度は、保育所の閉所やPTA会員の激減等、参加者の面で、とても心配しておりましたが、いざ蓋を開けて見ますと、当日の飛び入りがたくさんあるなど、たくさんの方々に参加いただき盛り上りのある運動会となりました。いつも学校を温かく見守って

下さっている老人会や地域の皆さん、子どもたちのために労苦を惜しまないPTAの皆さん、改めて地域に支えられた学校であることを感じます。全校二十一名の児童も大活躍華やかで、ユーモア溢れる元気一杯の応援合戦、団体優勝をかけた最後まで競い合った紅白リレー、今年の運動会テーマ「ラッソ、みんなの絆を見せるとき」にふさわしいがんばりを見せてくれました。若さで見事、長縄跳び優



地域あげての運動会

豊之浦小学校

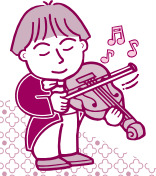
勝の中高生チーム、パワーで父親、老人会チームを圧倒した綱引き母親チーム、可愛い演技で会場を魅了した来入児の子どもたち、それぞれが趣向を凝らし、お互いの絆を強めた地域あげての楽しい運動会になりました。



しさは、きっと子ども達にも伝わったことでしょう。これからも、様々な場面でおやじの底力を見せて下さい。

平成18年度

県民総合文化祭



- **テーマ**:「文化でつくろう! えひめの元気」
- **期 間**:平成18年11月4日(土)~26日(日)

今年度の県民総合文化祭は、下記の日程・会場で、多彩な44事業を開催します。
皆様の多数のご参加、ご来場を心よりお待ちしております。

事業名	開催日		開催場所		所管	
			開催地	会場		
開会式・総合フェスティバル	第1	土	11月4日(土)	松山市 県民文化会館	県文化協会	
いけばな展	第1	土、日	11月4日(土)・5日(日)	松山市 県民文化会館	県文化協会	
囲碁大会	第1	日	11月5日(日)	松山市 県民文化会館		
将棋大会	第2	日	11月12日(日)	松山市 県民文化会館		
茶会	第2 第3	土、日 土、日	11月11日(土)・12日(日) 18日(土)・19日(日)	松山市 県生活文化センター		
えひめ産業文化まつり	第4	土、日	11月25日(土)・26日(日)	松山市 県民文化会館 県農業試験場跡地	農産園芸課 漁政課 観光交流課他	
ジャズ公演	第1	日	11月5日(日)	松山市 県民文化会館	県文化協会	
バレエ公演	第2	日	11月12日(日)	松山市 県民文化会館		
民謡民舞公演	第2	日	11月12日(日)	愛南町 御荘文花センター		
吟詠剣詩舞公演	第3	日	11月19日(日)	西条市 西条市総合文化会館		
合唱公演	第4	木・祝	11月23日(木・祝)	宇和島市 南予文化会館		
モダンダンス公演	第4	土	11月25日(土)	松山市 県民文化会館		
三曲・日舞・能楽・琵琶公演	第4	日	11月26日(日)	新居浜市 新居浜市市民文化センター		
吹奏楽公演	第4	日	11月26日(日)	松前町 松前総合文化センター		
演劇公演	第4	日	11月26日(日)	砥部町 砥部町文化会館		
短歌大会	第2	日	11月12日(日)	松山市 県民文化会館		県文化協会
現代詩大会	第3	日	11月19日(日)	松山市 県民文化会館		
俳句大会	第3	日	11月19日(日)	内子町 五十崎自治センター		
漢詩大会	第4	木・祝	11月23日(木・祝)	松山市 県民文化会館		
連句大会	第4	木・祝	11月23日(木・祝)	松山市 県民文化会館		
川柳大会	第4	日	11月26日(日)	四国中央市 川之江文化センター		
秋季県展 前期 後期	—	—	10月14日(土)~24日(火) 10月27日(金)~11月5日(日)	松山市 県美術館南館	県美術会	
高校 総合 文化 祭	パレード	第3	金	11月17日(金)	松山市 松山市街	県高等学校 総合文化祭 実行委員会
	総合開会式	第3	金	11月17日(金)	// 県民文化会館	
	郷土芸能	第3	金	11月17日(金)	// 県民文化会館	
	合唱	第3	金	11月17日(金)	// 県民文化会館	
	マーチングバンド・パトントワリング	第3	金	11月17日(金)	// 県民文化会館	
	放送	第3	金	11月17日(金)	// 県民文化会館	
	弁論	第3	金	11月17日(金)	// 県民文化会館	
	吹奏楽	第3	土	11月18日(土)	// 県民文化会館	
	日本音楽	第3	土	11月18日(土)	// 県民文化会館	
	囲碁	第3	土	11月18日(土)	// 県民文化会館	
	将棋	第3	土	11月18日(土)	// 県民文化会館	
	器楽・管弦楽	第3	日	11月19日(日)	// 県民文化会館	
	吟詠剣詩舞	第3	日	11月19日(日)	// 県民文化会館	
	文芸	第3	日	11月19日(日)	// 県民文化会館	
	美術・工芸	第3	木~日	11月16日(木)~19日(日)	// 県美術館南館	
	書道	第3	木~日	11月16日(木)~19日(日)	// 県美術館南館	
写真	第3	木~日	11月16日(木)~19日(日)	// 県美術館南館		
企業 公募	小倉百人一首かるた	第3	金、土	11月17日(金)~18日(土)	// 県生活文化センター	県文化協会
	演劇	第3	土、日	11月18日(土)~19日(日)	// 生涯学習センター	
	日本のうたと弦楽四重奏の調べ	第2	月・祝	10月9日(月・祝)	今治市 今治市中央公民館	
中学生 美術 作品展	スーパー茶界ライブ	第3,4	土、日	10月21日(土)・22日(日)	宇和島市 南予文化会館 ほか	県文化協会
	映像作家・上田雅一の世界	第1	土、日	12月2日(土)・3日(日)	松山市 県美術館講堂	
生涯 学習	中学生美術作品展	第4	金~日	11月24日(金)~26日(日)	松山市 県美術館南館	県文化協会
	えひめ生涯学習まつり	第4	土、日	11月25日(土)・26日(日)	松山市 県民文化会館	生涯学習課

事業数合計 44事業(前年度:43事業)

お問合せ先:愛媛県県民総合文化祭実行委員会事務局(県教育委員会文化振興課内) TEL089-912-2973



図書館だより



今月の新刊

○一般向け

- ぼくだけの☆アイドル／新堂冬樹 著
- 地下鉄(メトロ)に乗って／浅田次郎 著
- 名もなき毒／宮部みゆき 著
- 三四郎はそれから門を出た／三浦しをん 著
- なぜいま安倍晋三なのか／山本一太 著
- 靖国問題と中国／岡崎久彦 著、屋山太郎 著
- 働くママ&パパの子育て110の知恵／
保育園を考える親の会 編
- 子どもを伸ばす家族力／斎藤 孝 著
- 最新版 わかりやすいゲートボール／高橋隆輔 著
- キレル子どもたち／
ルー・プリオロ 著、山口勝正、衣子 訳
- なぜ社長のベンツは4ドアなのか？／小堺桂悦郎 著
- 子どもたちのインターネット事件／長谷川元洋 編著
ほか

○子ども向け

- ハナゴンドウのノンちゃん／
井上こみち 文、松成真理子 絵
- うしろの正面／小森香折 作、佐竹美保 絵
- そうか！算数ってこんなにおもしろかったんだ！
秋山 仁 監修
- 山のタンタラばあさん／安房直子 作、出久根 育 絵
- どろどろ／せなけいこ 作・絵

- まってる／森山 京 文、渡辺洋二 絵
- とうさんはタツノオトシゴ／
エリック・カール 作、さのようこ やく
- シイイッ！／ジーン・ウィリス 文、トニー・ロス 絵、
いけひろあき 訳
- 部活お悩み相談室／高畑好秀 著
- 天国(ヘヴン)にいちばん近い場所／
E・Rフランク 作、富永 星 訳
ほか



利用案内

- 開館日／火曜日～日曜日
午前9時30分～午後6時
- 休館日／毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)
祝日・月末図書整理日・年末年始(12月29日
から1月3日)・蔵書点検日

伊方町立図書館

伊方町湊浦1992番地
伊方町生涯学習センター2階
TEL(0894)38-0607 FAX (0894)38-0617
瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

11月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■…休館日




ピップスおはなし会のご案内

11月のおはなし会は
11日(土)・25日(土)の
午後2時から行います。



絵本の読み聞かせや紙芝居などをおはなしコーナーで行っています。
みんな来てね!





伊方スポーツセンターをより



トレーニング教室 第4期生を募集いたします。



- ◆ 時 間 ① 18:30～20:00 ② 20:00～21:30
- ◆ 期 間 11月1日～12月20日（毎週水曜日）
- ◆ 対 象 者 一般成人男女
- ◆ 会 場 伊方スポーツセンター トレーニングルーム
- ◆ 定 員 20名
- ◆ 受 講 料 4,000円／2ヶ月（8回分）

● 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

伊方スポーツセンター ☎ 38-1100、☎ 38-0776



町見郷土館から

あまし 佐田岬半島の海士文化 出展される!



徳島県立博物館で今秋開催の「あま 海人の見た世界」展(10/7~11/26) 出展のため、当館等が所蔵する海士資料が徳島へ搬送されました！ イソガネやメガネ・アマダル等展…資料たちには佐田岬半島の文化を誇らしく雄弁に語ってほしいものです。いってらっしゃい♪

注目！ 学芸員立会いのもと、1点ずつ慎重に資料チェックして、業者さんが丁寧に梱包。博物館の大切な仕事です。



11月1日(水)~7日(火)

伊方町でも、あなたの近所にも、文化財や歴史は必ずあります。ぜひこの機会に見て、ふれて、わたしたちの手でしっかりと後世へ守り伝えましょう。

◆今月のきょうどかん◆

2006年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■=おやすみ 休館日は都合により、変更する場合があります。

- TEL・FAX 39-0241 (不在の場合)
- 38-2661 生涯学習課
- 開館時間 9:30~16:30
- 休館 月ほか

佐田岬民俗ノート 18

病と向き合う知恵

少し肌寒くなってきました。寒くなると何かと体調を崩しやすいもの、そこで今回は佐田岬半島に伝わるさまざまな医療民俗をいくつかご紹介しましょう。(口は話者の出身) まずはメボ(ものもらい・麦粒腫)。これには、シユロの葉(茶色の繊維状のもの・樹皮)で刺す「九町」。またおへそに塩を擦り込み、塩が落ちたと思ったらメボが落ちた」と唱える「湊浦」。という独創的な伝承もあるようです。

「一見」。早く出て「発症」良いの?と思うかもしれませんが、誰もが一度は患う病は早めにかかると治し、やり過ぎという予防重視の現代と異なる医療観が垣間見えます。また万病の元・風邪には、ユキノシタ「正野」やオオバコの実「見」を煎じて飲んだ等の話が聞きました。

最後に昭和七年発行『町見郷土誌』掲載されたユキノシタ「正野」やオオバコの実「見」を煎じて飲んだ等の話が聞きました。現代では科学的に疑わしい伝承もあります。しかし、長い暮らしの中で培われた知恵と健康への願いは、現代にも受け継がれるべきものですね。みなさんも健康管理には、十分お気をつけください。

デキモノには、シユウヤク(ドクダミ)の葉を取って、コイモの葉に包んで風呂焚きの火に入れ、ドロドロにしたものを塗ったといいますが「大久」。また、海藻のフノリは通常茶色で、白くなるまで煮て漉して洗濯糊や漆喰などに使いますが、ハゼまけの時は、茶色のままのドロドロに炊いたものを塗ったそうです「鳥津」。しかし(麻疹)はイセエビを茹でた後の殻を粉末にして飲む「早乙女」です。

それは風邪におかされないとおそめ久松はおらんと書いて門戸にはる。というもの。お染久松は歌舞伎や文楽で江戸時代人気を博した登場人物。ここ



オオバコ

人権学習シリーズ 203

心豊かな子どもの育成のために

伊方小学校 長野 照道

親による幼児や児童の虐待のニュースが毎日のようにテレビや新聞紙面ににぎわしている昨今、未来を担う子ども一人一人が大切にされ、尊重される環境づくりが急務となっています。

安全で衛生的な施設・設備を整えるのはもちろん、心豊かな子どもに育てるためには自己を素直に表現できる環境が必要です。子どもは人との関わりの中で心身共に成長していくからです。

遊びや飼育・栽培活動のような直接体験、読書活動のような間接体験を関連させながら集団の中で経験することにより人権意識の高い子どもが育ちます。

そして子どもと直接関わる立場にある者として、常に心がけていたいことはその生活背景を的確に捉えて指導するという事です。様子がおかしいときは、「夕べは遅かったの?」「今朝、何かあったの?」と声をかける心の余裕を持ちたいものです。

生育歴を知ることでも子どもを深く理解するために

は必要です。以前の学校に勤めていたときスクールバスに乗り遅れた子どもを家まで送ったことがありましたが、道案内が不正確でした。別の話題をしながら家まで送りましたが、後で聞けば、その子は一年ほど前に転校してきたこと、親と一緒に時は別の広い道しか通らないこと等がわかり、道案内を間違えた時、叱らなくて良かったという経験があります。

時代の変化にも敏感であって欲しいと思います。地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律も平成十三年度をもって法期限をむかえ、学校でも同和教育推進主任制度がなくなる等の変化が起こっています。

しかし時代は変わっても、豊かな心を持ち、人権を大切に育てる子どもの育成は我々大人に課せられた普遍的な営みです。家庭や学校が連帯して人権意識の高い伊方の子どもを育てていきましょう。

	4日 生放送	11日 生放送☆	18日 VTR放送	25日 生放送☆
11:00	Let's open the door! ⑳	Let's open the door! ㉑	Let's open the door! ㉒	Let's open the door! ㉓
11:05	子ども放送局 ニュース にじいろ玉手箱	ゆめ 夢スタジオ 地上最大のママ ~8頭のゾウと さかもとさゆり 坂本小百合さん~	子ども としよかん ちゅうがくねんとくしゅう 中学年特集 「名作その2」	チャレンジ教室 科学 宇宙の大きさを 感じてみよう!
11:15	「おしえてニュース」 「なんでも やってみよう」 地震が起きた時のために ~父と子の体験 キャンプ~	ゾウは心やさしく、 あたたかく、力強い 動物。ゾウが幸せにくらすための「ぞうの楽園」をつくった さかもと 坂本さんと、動物の命や環境について 考えてみよう。	わくわく どくしよランド 語り部と行く アフリカへの旅	地球の大きさが 1センチならば、 太陽はいったいどれくらい?身近な材料を使って、宇宙の大きさを感じてみよう! 講師 間々田和彦さん
11:30	「子ども特派員報告」 「おたよりコーナー」 など。		THE MAKING 野球クラブが できるまで 	
11:45	全国の体験活動情報が ぎゅっしり。 (11:45)			
	さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送
	4日 13:30~ 8日 15:30~	11日 13:30~ 15日 15:30~	18日 13:30~ 22日 15:30~	25日 13:30~ 29日 15:30~

生涯学習センターでは、三階見遊館において、子ども放送局を放映しています。楽しい番組が盛りだくさん。皆さんの参加をお待ちしています。

子ども放送局

みんな来て！見て！参加してね！



☆ 生放送の番組では、質問・意見をファックス(03-5790-8154)、電子メールkdmhoso@nyc.go.jpで募集中!

報 文 芸

俳 句

伊方俳句会

秋霖に寺百年の昼灯し 木戸悦子
 鞆の浦汐待ち港秋高し 上田益男
 鞆の浦業枯を偲ぶ常夜燈 二宮寿賀子
 鱒釣りの跳ねる手応へいわし 松坂正子
 雲 篠川勝子
 秋彼岸子孫にぎわう墓の前 篠川勝子
 暴れ蚊の逃げ隠れする朝厨 菊池ましえ
 釣り上げし鱒を肴に処暑の夜 篠川晴子
 赤々と肩寄せ合ひて彼岸花 宇都宮法子

友見舞ふ朝の無花果籠に盛り 田中初子
 ちちははと麦踏みし畑藪から 山崎美喜
 終ひ湯の独りの世界虫時雨 門田千枝
 晩秋や古きアルバム繙いて 井上良江
 黄金の稲に群れなす群雀 明神つた子
 コスモスや何方ともなく声掛 上田サチエ
 人住まぬ庭に野菊の香かな 渡辺日出子
 老人のパワー飛び出す敬老会 宇都宮睦子
 台風が潮風置きて去りにけり 廣瀬秀晴
 玉音の耳底にある終戦日 梶谷芳久

瀬戸北斗の会

一時の賑わいさめし盆の月 井上奈津子
 秋雨に放つりばなしのゴムホー ス 棟上げの槌音高き鯛雲 佐々木順子

盆踊りくどきは恋の物語 藤村富士子
 耕作地重荷となりて葛かずら 天窓に月の射し込む新居かな 伊藤植美
 長旅を終えてわが家の虫の声

三机句会

萩芒生けて満月仰ぎ観る 二宮清美
 最澄の空に染み入る鴉の声 中村愛坊
 亡き夫の植えし芙蓉の咲き満ちて 松前シズ子
 萩の花枝垂れて風に靡きけり 安田増子
 山里の芒に銀の露光る 和泉裕子
 塩害の吹き上げられし落葉舞ふ 山本タカエ
 かけっこの男女混りし運動会 長谷美久仁
 若者は村に三人敬老日 大野律子
 霧の中宇和の平野に藁ほつち 高地瑠美子
 近隣のみな優しかり秋桜 菊岡三代子

あみだ句会

夕暮れをなほ法師蟬鳴くあはれ 松本ツタ子
 新涼やうぶ声高く親王様 西上ミツヨ
 見ゆるもの今朝新涼の顔となる 阿部ヨシ子
 サマワより無事撤退すこの暑さ 菊池タツエ
 鳴きつくし蟬の死骸があちこちに 中村千代香
 海老解禁勢揃いで発つ波はげし 池上松子
 手ぐすねの蜘蛛の巣に会う山の道 塩崎信子
 虫の夜や寝つきの早き帰郷の子 池上馨
 秋晴れや灘に並びし風車の塔 池井為吉

短 歌

かたばみ短歌会

水盤にダルマ日扇生け終へぬ 武田美生子
 試行錯誤のくり返しなり

生命線すきつと伸びる手のひらを点滴受けつつ掲げ見つめる 松坂正子
 実も成らずあまたの新芽高く伸ぶ不作蜜柑に秋風の立つ 梶田ミヨ子

今朝生れしばかりと思ふ蟻螂の青透く羽根を蟻が曳きゆく 梶谷千代子
 賜ひたるトウモロコシの皮むけばなめらかなる実ぎつしり並ぶ 菊池朱見子
 岩木山八甲田山も雪白くはるばる来たる北の青森 岡山綱子

吾病みて墓参も思ふにままたらず手を合はせぬる母の命日 是沢美那恵
 一声も出さず出産する牛の涙 一粒かがやきて見ゆ 宇都宮すみ



誤訂正のお詫び
 10月号11頁26行目「徳田郁」とあるのは「徳内郁」が正